

ヤマザキパンの 食を大切にする活動

(フードバンクの試験的な取り組み)



<平成29年11月9日 フードバンク活用促進セミナー>

山崎製パン株式会社
総務部 伊藤 慎一

山崎製パン株式会社の概要

- 所在地：東京都千代田区岩本町3-10-1
- 設立：1948年（昭和23年）
- 資本金：110億円
- 売上高：10,419億円（連結）
- 従業員数：18,628人
- 販売先：約109,000店舗

(平成28年12月31日現在)

パン部門



ゴールドシリーズ



レーズンゴールド チーズゴールド チョコゴールド



和菓子部門



洋菓子部門




米飯・サンドイッチ・麺部門、菓子部門

 (株)サンデリカ
 大徳食品(株)



 不二家 (株)不二家



 ヤマザキビスケット(株)



 (株)東ハト



販売ネットワーク



デイリーヤマザキ



ヴィ・ド・フランス



デリフランス



山崎製パングループ

食品事業

- (株) 不二家
- (株) サンデリカ
- ヤマザキビスケット(株)
- (株) ヴィ・ド・フランス
- (株) 東ハト
- (株) イケダパン
- 大徳食品(株)
- (株) ヴィンディー・エフ・サンロイヤル
- (株) サンキムラヤ
- (株) スリーエスフーズ
- (株) 高知ヤマザキ
- (株) 末広製菓
- (株) 盛岡デリカ
- (株) ヤマザキ
- (ヤマザキブラザ市川事業部)
- 秋田いなふく米菓(株)
- (株) 札幌パリ
- (株) 金沢ジャーマン
- ペーカリー
- (株) とがち帯広ヤマザキ
- 日糧製パン(株)

海外駐在員事務所

- 米国駐在員事務所
- パリ駐在員事務所
- 台北駐在員事務所
- 上海駐在員事務所
- ジャカルタ駐在員事務所
- ホーチミン駐在員事務所

その他の事業

- (株) ヤマザキ物流
- (株) サンロジスティックス
- (株) ヤマザキエンジニアリング
- (株) ヤマザキクリーンサービス
- (株) ヤマザキ(保険事業部)
- (株) 食品共配システム
- (株) サンミックス
- 日農生研(株)

海外事業

- ヴィ・ド・フランス・ヤマザキ
- ヤマザキカリフォルニア
- ヤマザキフランス
- 香港ヤマザキ
- タイヤマザキ
- 台湾ヤマザキ
- サンムーランヤマザキ
- サンムーランヤマザキシンガポール
- 上海ヤマザキ
- フォーリーブス
- ヤマザキインドネシア
- 上海山崎食品

流通事業

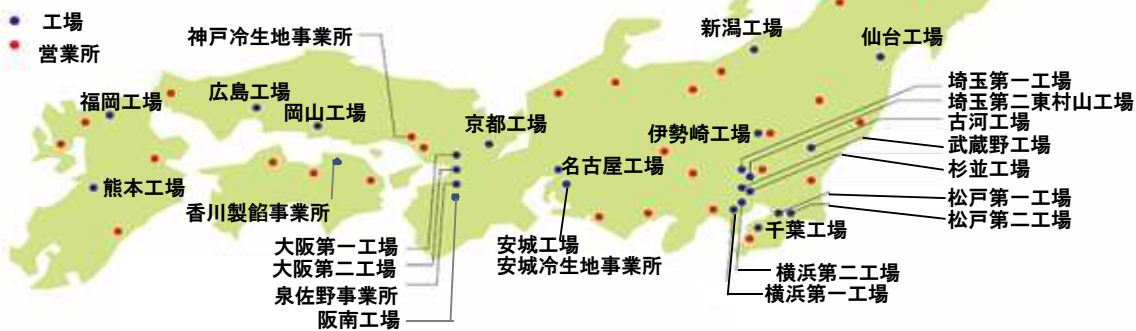
- (株) スーパーヤマザキ



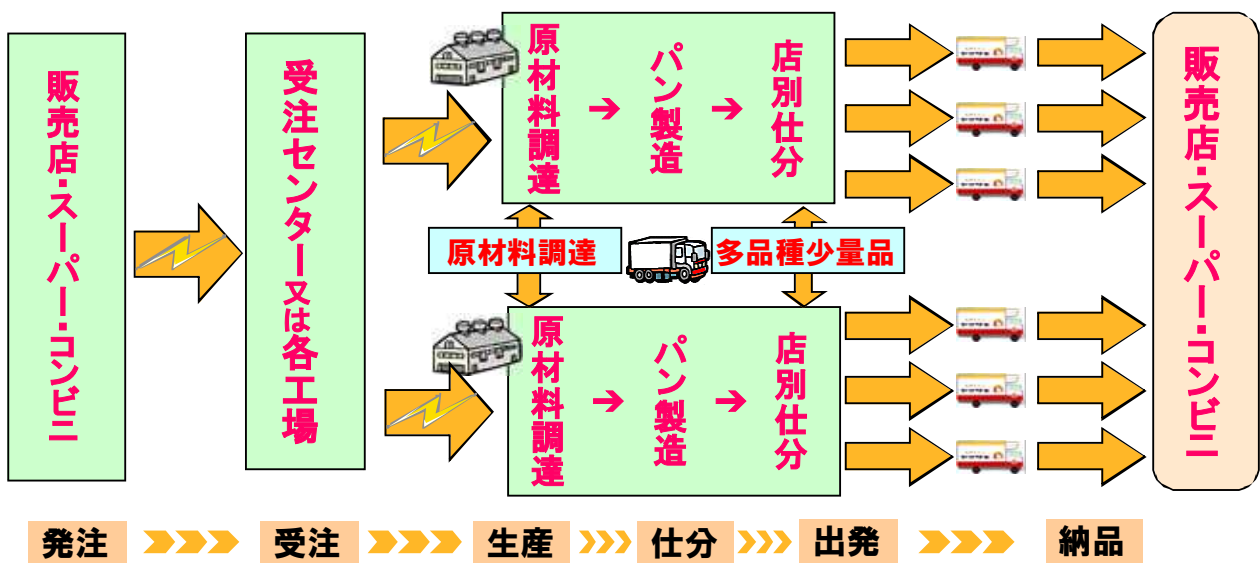
生産・物流拠点

- ・ 生産工場、事業所は、全国 29 箇所
- ・ フレッシュな製品をお届けする
生産・物流体制を構築

工場所在地



ロス発生を抑える納品ネットワーク



- ・ 受注生産により作り過ぎの発生を極力抑制
- ・ 受注から納品までを迅速に行う体制を構築
(返品なしの買い取り制)

食品リサイクルに対する考え方

R e d u c e

製造・販売ロスの削減

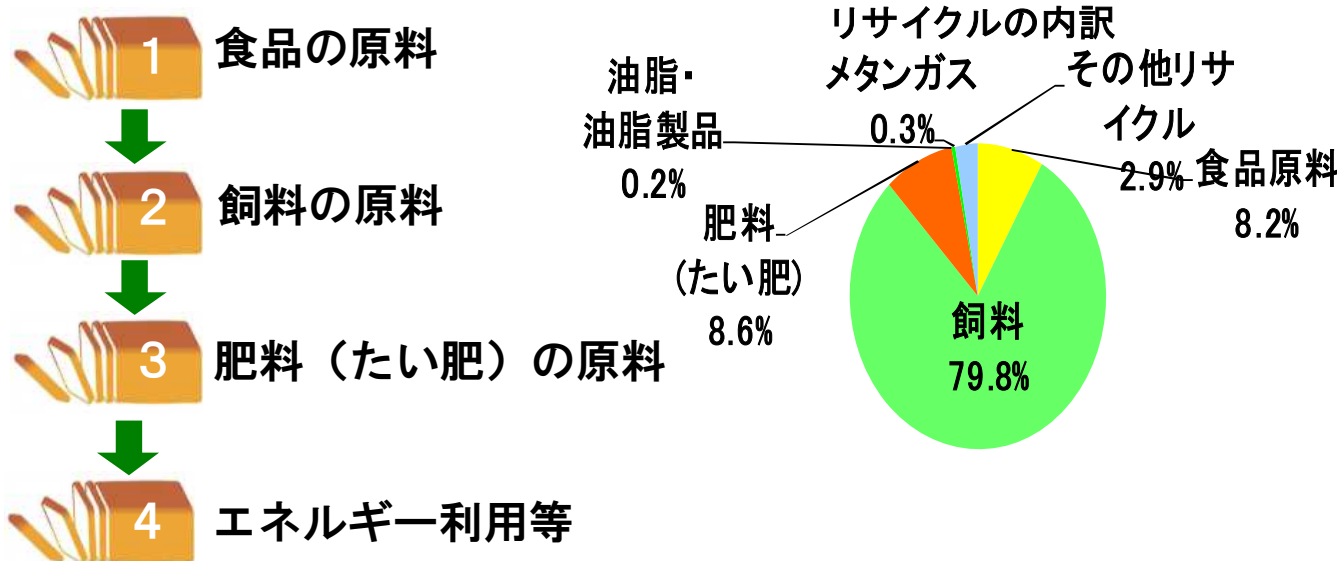
R e u s e

副産物の製品化

R e c y c l e

やむをえず発生したものは、飼料化を最優先

食品リサイクルの流れ



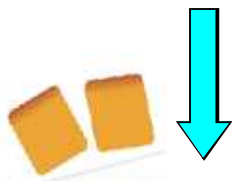
- ・ 食品原料に利用できないものについては、飼料化を最優先にリサイクルを推進

当社における発生抑制の取り組み①

製品（1斤食パン、ランチパック）の生産工程で発生した食パン耳を有効利用した製品の開発



生産された製品の一例



副産物として食パンの耳が発生

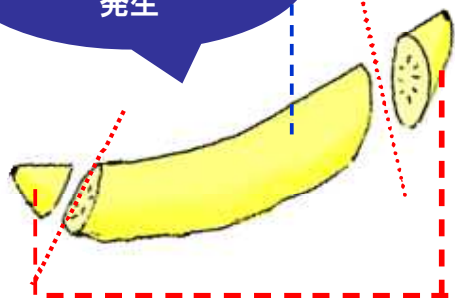


有効利用した製品の一例

当社における発生抑制の取り組み②

「まるごとバナナ」の生産工程で発生したバナナの切れ端を有効活用した製品開発

副産物としてバナナの切れ端が発生



生産された『まるごとバナナ』



有効利用した製品一例

フードバンクへの引き渡し製品

不良品（未包装）



食用には適さないので、
飼料化

過剰品（包装済）



社内食堂での喫食や
工場内売店での販売
その中からフードバ
ンクに寄贈

フードバンク活動のきっかけ

セカンドハーベスト・ジャパンさんと本社の距離が近い
平成23年からテスト的にスタート



フードバンク活動の確認

日配品（消費期限食品）の食品安全衛生確保



フードバンクの配送車両に同乗し、自分の目で寄贈先を確認



信頼できると判断

フードバンク活動の確認

日配品（消費期限食品）の食品安全衛生確保



どこの施設に寄贈しているかの定期的な報告



寄贈先の状況を継続的に把握

当社グループでの取り組み

全国で4つのフードバンク団体に**試験的に**製品を寄贈



広島工場→フードバンク広島



松戸・千葉工場→セカンドハーベスト・ジャパン



名古屋工場→セカンドハーベスト名古屋

4団体計で年間
約11万個を寄贈



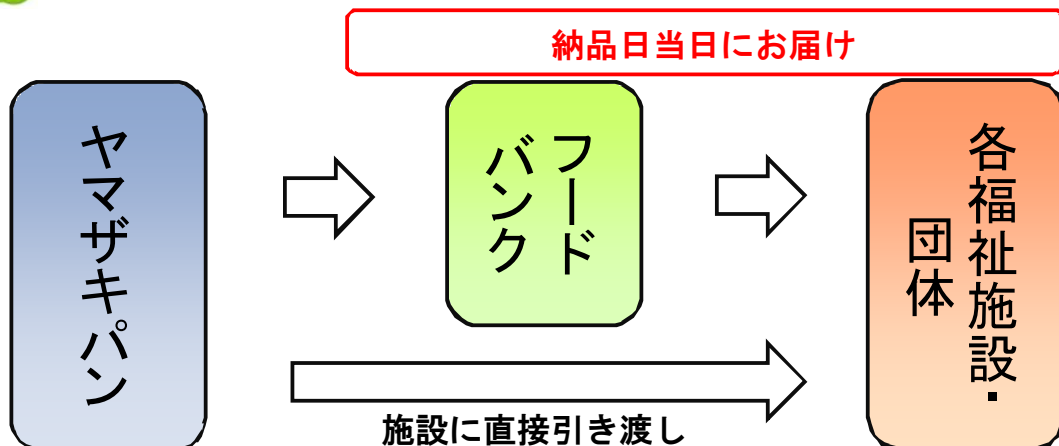
㈱サンキムラヤ→フードバンク山梨 18

フードバンク活動の課題

課題

ヤマザキパンの製品は配布先施設から需要がある反面、
日配品のため消費期限が短い（3～4日）

✔ 寄贈先へ即日配送いただけるフードバンクであることが必要



ご清聴ありがとうございました。

